

第5回
Y W K
よこすか 2019年2月23日(土)
京急沿線ウォーク
YOKOSUKA Keikyū Ensen Walk

田浦梅の里ウォーク

鮮やかなピンクで彩られた景色を楽しめるウォークです。

塚山公園

桜の名所として知られる塚山公園。公園内にはソメイヨシノ、シダレザクラ、サトザクラなど、数種の桜が咲き乱れます。「かながわの景勝50選」にも選ばれており、「見晴台」や「港が見える丘」からは、房総半島や横浜、眼下には横須賀港、猿島などを見渡すことができます。園内にある「安針塚」にもぜひ足を運んでみてください。この碑は徳川家康の外交顧問として活躍していた、ウィリアム・アダムス(三浦按針)とその妻の供養塔で、国の史跡に指定されています。凝灰岩製の右塔が按針、安山岩製の左塔が妻・ゆきのものです。



国指定史跡「三浦安針墓」

三浦按針の領地であった塚山公園には、按針の遺言によってこの地に建てたと伝えられる2基の供養塔が残されています。右塔が按針、左塔が妻の供養塔であるといわれていて、国の史跡「三浦安針墓」にも指定されています。



按針の遺言によって建てられたと伝えられる2基の供養塔。



ウィリアム・アダムス 三浦按針

今から約400年前、極東を目指してオランダ船に乗り込んだ英国人航海士ウィリアム・アダムス。命がけの航海の末、1,600年に日本(豊後の臼杵)に漂着しました。

アダムスの人柄と英知を気に入った家康はアダムスを外交顧問として重用します。また、船大工の経験があったアダムスは伊東において日本初の造船ドックを設け、大型洋式帆船を建造し徳川家康を大変喜ばせました。その功績から逸見に旗本として領地と三浦按針(三浦の性は、この三浦の地を領地としたことにより、「按針」とは水先案内人の意味)の名を与えられました。

按針は、家庭的にも恵まれ、江戸日本橋大伝馬町の名主馬込勘解由(まごめかげゆ)の娘を妻とし、ジョセフとスザンナの一男一女をもうけました。

家康の亡きあとは不遇となり、元和六年(1620)五月十六日に平戸の豪商木田弥次右衛門宅で病没しました。享年五十七歳でした。長崎県平戸で病死。55年の生涯を閉じました。※横須賀市の姉妹都市メッドウェイ市(旧ジリングラム市)は、アダムズの生誕地です。

大好評 トネルカード Vol.2

トンネルグルメを食べて
トンネルカードをもらおう!



2月28日まで
配布しています

横須賀
トンネルマップ
Vol.2

田浦梅の里

1934年に今上天皇のご生誕を記念して、地元の有志が700本の梅を植えたのが田浦梅の里の始まりです。現在では約2,000本以上の梅が咲き「かながわ花の名所100選」に選ばれています。1月からは水仙も楽しめます。

観梅には3通りの楽しみ方があります。

「探梅」(たんばい)

咲き始めから4〜5分咲きの時期、梅の花を探しながら観梅する。

「賞梅」(しょうばい)

8分から満開の時期、咲き乱れた梅の花を観梅する。

「送梅」(そうばい)

盛りを過ぎた梅の花に感謝をこめて観梅する。

田浦梅林まつり

期間 平成31年2月16日(土)〜3月10日(日)

場所 田浦梅の里ほか

2月24日(日)のイベント

※23日(土)はイベントはありません

10:00〜16:00 田浦コミセン4階
俳句会

13:00〜15:00 田浦小学校体育館
生け花、和風、写真、
俳句の展示会
演芸大会

ぜひ、お越しください。

第25回 田浦観光写真コンクール

募集期間 平成31年2月10日(日)〜4月30日(火)
ぜひご参加ください!!

問い合わせ 田浦行政センター ☎046-861-4181

次回予告 よこすか京急沿線ウォーク

第1回 2019年 5月11日(土)

ウインドサーフィンワールドカップウォーク(仮)

スタート 京急久里浜駅(受付9:00〜11:00)

ゴール ウインドサーフィンワールドカップ会場(ゴール受付15:00まで)
(津久井浜海岸)



※散歩賞(3回賞)・完歩賞(5回賞)は
“よこすか京急沿線ウォーク”限定の
グッズをプレゼント。
お楽しみに!

※タイトル・コースは予定です。変更となる場合があります。
※コースの詳細は決定次第お知らせします。
※各回の実施内容はホームページなどでご確認ください。
※雨天決行(荒天中止)

詳しくは…ここヨコHP➡



田浦梅の里ウォーク

鮮やかな梅で彩られた景色を楽しめるウォークです。

スタート	1	2	3	4	ゴール
	船越小学校	田浦自然の家	田浦梅の里	塚山公園	長浦コミュニティセンター
	85分	5分	60分	30分	
	3.4 km	0.2 km	2.8 km	1.6 km	

※ゴールまで約8km(約3時間) 休憩・見学などの時間を含みません。

今回のコースはトイレが少ないのでご注意ください。

ご参加の皆様

コース上には、狭い歩道や山道、階段、横断箇所などがあります。
歩道・横断歩道を歩いて、車両には十分にご注意ください。
ウォーク中の事故・負傷などにつきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
歩行中に地震などが発生した場合には、コース上の係員の指示に従い避難してください。
携帯電話を操作しながらの歩行は大変危険ですので、ご遠慮ください。
※歩きながらの喫煙はご遠慮ください。
※横一列に広がって歩くなど、一般歩行者、自転車、自動車等の通行に迷惑とならないよう注意して歩きましょう！
※水分補給をこまめに行い各体調管理に努めてください。

凡例

コース

トイレ

警察署・交番

スタート

船越小学校

1

1 盛福寺管路隧道

盛福寺管路(田浦～沼間)隧道は田浦山隧道の逗子(沼間)寄りのところにある。掘さくは大正の初期で、中津川から横須賀軍港へ水を引く海軍専用の水道トンネルとして掘られ、素ぼりのせまいものだった。住民が通行できるようにと海軍に要請し、大正11年許可され、昭和3年まで通行できた。当時、葉山・逗子方面から海軍軍需部や海軍工廠造兵部への通勤者には近道で便利だったという。戦後、大蔵省の管かつになり、その後、横須賀市に移管され、今は中には入れないが、手前まで行ける。

2 田浦山隧道

1 盛福寺管路隧道

3 旧海軍の標柱

珍しい光景

このポイントは、三差路のすべての道がトンネルに繋がっています。まさに、トンネルの町ならではの風景です。

2 田浦山隧道

大正11年 90m

この隧道は、旧海軍が水道専用隧道として建設しました。山側にある盛福寺管路隧道(通行不可)とは同時期の竣工と伝えられています。その後、海軍の許可で人が通れるようになり、逗子方面からの通勤者にとって便利だったそうです。

3 旧海軍の標柱

盛福寺の前は、水道路である。明治に軍艦の製造が盛んになると、走水からの水道だけでは不足し、相模川の支流の中津川からも補給することになり、逸見浄水場が造られた。そして水源地の愛川町半原から逗子市沼間を経て、田浦、長浦、逸見までの水道管を明治45年から10年にかけて敷設した。現在、海軍水道の敷地の境界を示す「海」を刻む石柱が、田浦町4丁目の京急ガード下の道路沿いに数カ所、残されている。



看板の矢印とは逆に進んでください。



3 田浦梅の里

田浦青少年自然の家 2

ゴール

15時までにゴールしてください。

長浦コミュニティセンター 5

県立塚山公園 4